

日本分子生物学会・第39回年会運営に
ついてのアンケート 集計結果

回答者数:703名

質問1. 39回年会に参加されましたか

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	参加した	621	88.3%						
回答2	参加しなかった	82	11.7%						
	合計	703							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問2. ポジションについて

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	学部学生	7	1.0%						
回答2	大学院生	137	19.5%						
回答3	ポスドク等非常勤研究者	101	14.4%						
回答4	企業研究者	20	2.8%						
回答5	大学・研究所等の常勤研究者	412	58.6%						
回答6	その他	26	3.7%						
	合計	703							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問3. 年齢について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	19歳以下	0	0.0%						
回答2	20-24歳	82	11.7%						
回答3	25-29歳	66	9.4%						
回答4	30-34歳	59	8.4%						
回答5	35-39歳	109	15.5%						
回答6	40-44歳	136	19.3%						
回答7	45-49歳	102	14.5%						
回答8	50-54歳	80	11.4%						
回答9	55-59歳	42	6.0%						
回答10	60-64歳	17	2.4%						
回答11	65-69歳	3	0.4%						
回答12	70歳以上	3	0.4%						
回答13	回答しない	4	0.6%						
	合計	703							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問4. 所属する学会について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	日本分子生物学会	686	97.6%						
回答2	日本生化学会	155	22.0%						
回答3	日本細胞生物学会	49	7.0%						
回答4	日本発生生物学会	41	5.8%						
回答5	日本癌学会	108	15.4%						
回答6	日本神経科学学会	39	5.5%						
回答7	日本植物生理学会	21	3.0%						
回答8	日本免疫学会	34	4.8%						
回答9	日本遺伝学会	30	4.3%						
回答10	日本生物物理学会	19	2.7%						
回答11	その他	263	37.4%						
	合計	1,445							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問5. プログラム集冊子のA5判形態について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	今回の形式・掲載内容を支持する	538	76.5%						
回答2	冊子版はもっと簡略化したダイジェスト版でよい	55	7.8%						
回答3	以前のA4判サイズのほうが見やすい	34	4.8%						
回答4	冊子印刷版は必要ない	74	10.5%						
回答5	特になし	29	4.1%						
回答6	その他	42	6.0%						
	合計	772							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問6. ITシステムについて <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	基本機能である「プログラム検索・要旨閲覧」は使いやすかった	404	57.5%						
回答2	基本機能である「プログラム検索・要旨閲覧」が使いにくかった	58	8.3%						
回答3	WEBシステムとアプリで「マイスケジュール」が同期できて便利だった	189	26.9%						
回答4	「マイスケジュール」が使いにくかった	50	7.1%						
回答5	「会場ナビ機能」が役に立った	60	8.5%						
回答6	「会場ナビ機能」は役に立たなかった	30	4.3%						
回答7	アプリについてはオフライン利用のみで十分であると思う	40	5.7%						
回答8	「SNS機能(参加者⇄発表者)」が役に立った	18	2.6%						
回答9	ITシステム全般について評価していない	24	3.4%						
回答10	特になし	174	24.8%						
回答11	その他	86	12.2%						
	合計	1,133							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問7. 会期中に使用された主なITシステムについて

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	WEBシステム	135	19.2%						
回答2	アプリ	246	35.0%						
回答3	両方を利用した	110	15.6%						
回答4	いずれも使用していない	203	28.9%						
回答5	その他	9	1.3%						
	合計	703							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問8. シンポジウムと特別講演について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	テーマは適切である	473	67.3%						
回答2	テーマが偏っている	64	9.1%						
回答3	海外からのシンポジストの数は適切であった	170	24.2%						
回答4	海外からのシンポジストはもっと増やしたほうがよい	141	20.1%						
回答5	海外からのシンポジストはもっと減らしたほうがよい	30	4.3%						
回答6	特になし	226	32.1%						
回答7	その他	24	3.4%						
	合計	1,128							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問9. シンポジウムの使用言語について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	今回の方針はよかったと思う	493	70.1%						
回答2	よくなかった	23	3.3%						
回答3	特になし	156	22.2%						
回答4	その他	57	8.1%						
	合計	729							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問10. 一般演題について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	プログラム編成・日程振り分けはよかった	312	44.4%						
回答2	プログラム編成・日程振り分けに不満が残った	93	13.2%						
回答3	ポスターセッションの時間(2.5時間)はちょうどよい長さだ	258	36.7%						
回答4	ポスターセッションの時間はもっと長いほうがよい	62	8.8%						
回答5	ポスターセッションの時間はもっと短くてよい	100	14.2%						
回答6	特になし	124	17.6%						
回答7	その他	55	7.8%						
	合計	1,004							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問11. 座長制について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	座長制はよかった	183	26.0%						
回答2	座長制はよくなかった	214	30.4%						
回答3	座長制にしたことで活発な議論がなされたと思う	79	11.2%						
回答4	今後もできるだけ座長制を取り入れてほしい	58	8.3%						
回答5	特になし	187	26.6%						
回答6	その他	164	23.3%						
	合計	885							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問12. ポスター発表について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	優秀ポスター賞が設置されてよかったと思う	318	45.2%						
回答2	優秀ポスター賞は特には必要ではない	159	22.6%						
回答3	ポスターへの発表者顔写真の掲示推奨はよいと思う	191	27.2%						
回答4	ポスターへの発表者顔写真の掲示推奨には賛成できない	124	17.6%						
回答5	今後もできるだけポスター発表者の顔写真掲示推奨を続けてほしい	91	12.9%						
回答6	ミキサースタイルはよかった	129	18.3%						
回答7	ミキサースタイルはよくなかった	34	4.8%						
回答8	特になし	133	18.9%						
回答9	その他	88	12.5%						
	合計	1,267							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問13. 年会の特別企画について、良かったと思うもの <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	市民公開講座「ゲノム編集は生命観を変えるか？」	63	9.0%						
回答2	海外若手研究者招聘企画(旅費補助)	122	17.4%						
回答3	ヤング・サイエンティスト・シンポジウム(第39回年会/米国研究製薬工業会)	56	8.0%						
回答4	製薬・創薬面談ブース	51	7.3%						
回答5	就職活動セミナー	64	9.1%						
回答6	特別企画全般について評価していない	56	8.0%						
回答7	特になし	413	58.7%						
回答8	その他	23	3.3%						
	合計	848							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問14. 企業展示会・バイオテクノロジーセミナーについて

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	よかった	352	50.1%						
回答2	よくなかった	5	0.7%						
回答3	参加していない	157	22.3%						
回答4	特になし	166	23.6%						
回答5	要望・その他	23	3.3%						
	合計	703							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問15. 本年会の規模について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	適当な規模である	535	76.1%						
回答2	大きすぎる	133	18.9%						
回答3	その他	35	5.0%						
	合計	703							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問16. 本年の開催形式(単独開催)について

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	よかった	392	55.8%						
回答2	よくなかった	59	8.4%						
回答3	どちらでもない	227	32.3%						
回答4	その他	53	7.5%						
	合計	731							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問17. 今後の年会の開催形式について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	分子生物学会の単独開催がよい	304	43.2%						
回答2	分子生物学会と生化学会の合同開催がよい	241	34.3%						
回答3	他学会との合同開催も検討してほしい	132	18.8%						
回答4	合同開催が可能な学会にはどのような学会がありますか	26	3.7%						
回答5	特になし	126	17.9%						
回答6	その他	32	4.6%						
	合計	861							

※割合は回答者数を母数にして算出しています